



同窓会活動のこれから

会長 昭和三十四年卒 佐々木(久馬)千恵子



同窓の皆さま、今年も会報をお届けする季節になりました。今年も三分の二が過ぎ、いろいろ

なことがありましたが、中でも熊本大地震ではこれまでの想定には無い状況もあり、被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。世界各地で起こるテロやクーデター騒ぎ、自然災害など胸の痛くなることが多い中、リオの熱狂

平成28年度 同窓会総会ご案内

日時 平成28年11月6日(日) 11時30分
受付 11時～ ※総会前に集合写真を撮ります

会場 新都ホテル
京都駅八条口南 TEL:075-661-7111

第一部 総会
議事 ・27年度決算 28年度予算
・会務報告
清興 音楽科卒業生コーラスグループ
「華凜」

第二部 懇親会

会費 10,000円 (写真代を含む)
※10月7日(金)までに同封の振込用紙で納入下さい。

発行所 華頂学園同窓会
〒605-0062 京都市東山区
知恩院山内華頂女子高等学校内
URL <http://www.kacho.ed.jp/>
TEL 075(541)0391
FAX 075(541)5962

編集兼発行人 佐々木千恵子

お 住所変更は同封
願 ハガキで係までお
い 知らせください
・御連絡の場合は
卒業の年と旧姓
をご記入ください
・原稿のご投稿を
お待ちしております

は一服の清涼剤と言えましょう。

さて、会報は皆様との大切な絆の一つであります。財政要因からこれを毎年全員の方にお送りするのが困難になっております。そこで、いろいろ相談の結果、ホームページからダウンロードしてお読みいただくのを基本とし、どうしてもこれまで通りの形でと希望される方のみ、お送りすることに致しました。今年の新入会員の方は、全員がホームページ組になりますので、この53号会報からアップいたします。返信はがきの表の連絡欄に記入していただき、必ずご回答下さいませ。毎年、総会の開き方についても検討中です。賛助会費でのご支援いただいております皆様、本当に有難うございます。篤くお礼申し上げますと共に、今後ともこの輪を広げていただきますようお願い申し上げます。来年は、同窓会設立百年を迎えます。その記念総会のための準備、実行委員会を立ち上げて協議中

です。同窓会の財政難は、新入会員数の減少が主因ですが、生徒数の減少は学校にとつても深刻な問題で、その対策として出された案が、また私たちの希望とは相反することに。その中で、少しでも明るい展望がもてるようにと考えております。

四月、校長先生が眞柄先生から中野先生になりました。母校に寄せる想いの実現のため、まず、今年の総会からご出席をお考えください。文化祭にもお越し下さい。来年3月27日(月)には、音楽科卒業演奏会が京都コンサートホールで開催されます(開場18時)。後輩たちの応援にぜひ足を運んで下さい。皆様とのお目もじを心からお待ちしております。

予告

『華頂学園同窓会 設立100周年記念総会』

平成29年10月29日(日)

第一部 総会(本校講堂): 音楽法要と清興

第二部 講演会並びに懇親会(和順会館)

会務報告

平成二十七年～二十八年七月

8月下旬 会報発送

8・29 役員会(学園祭の役割等、同窓会設立百周年記念事業

について)

9・12 バザーの値段付け

9・17～18 学園祭模擬店・バザー

に参加協力

10月 秋季「趣味のサロン」始

10・24 役員会(学園祭反省と

総会について)

11・11 先亡追悼会に代表参加

11・15 27年度総会(新都ホテル

役員会(総会の反省等)

12・12 ホームページ打ち合わせ

1・27 新年会からすま京都ホテル

2・10 役員会(会報、総会、実行

委員会について)

3・1 高校卒業式に代表参加

3・26 第一回百周年実行委員会

4・10 懇親会(大阪ダックツアー)

4・23 役員会(27年度決算、28年

度予算、行事等)

5・14 役員会(今後の同窓会運営

について)

5・29 東京支部会(品川プリンス

ホテル「ななかまど」)

6・8 新校長の歓迎会(琢磨)

6・11 第二回百周年実行委員会

6・25 役員会(学園祭お手伝い、

会報、会則、同窓会仕事分担

について)

ご挨拶

学校長 中野正明



華頂学園同窓会の皆様、この四月から図らずも、学校長に就任いたしました中野と申します。学校法人佛教教育学園のなかで「華頂」の名を冠する各学校は、一体運営である方が良いのではとの役員会の意向を受け、此の度京都華頂大学・華頂短期大学学長が兼務することとなったわけでありました。

私自身、確かに旧華頂学園に奉職以来三十五年の月日が経つことから「華頂」のことはだいたい隅々まで分かっていると自負している者の一人ですが、中等教育に関してはずっとの門外漢と言つてよく、お受けすることには大いに躊躇するところがございました。加えて京都市内の私立中学・高等学校を取り巻く経営環境は児童人口減少のあおりを受け極めて厳しいものがあると言え、正直に言つて責任の重大さに日々耐えかねている状態であります。しかるに、本校は言うまでも

なく明治四十四年（一九二二）創設の華頂女学院にその起源を遡り、百年を超える輝かしい歴史と伝統、実績を誇り多くの卒業生を輩出してきた名門女子校です。

私は何事も原点に立ち還つて在り方を見直す主義であり、その意味からは華頂女学院創設の趣旨をもう一度よく噛みしめる必要があると考えています。私学でいう建学の精神とは、その創設母体が精神的支柱とする事項を形式的・儀式的に勤めたらそれでいいというものではなく、実際に学習の成果目標、教育課程編成の考え方、入学生受け入れの方針等に反映されていなければならず、そうした意味で一度原点に還つて本校の存在意義を見直してみたいと思つています。

そのなかから、自ずと宗祖然上人の佛教精神に立脚した教育とはどういうことなのか、具体的なビジョンが見えてくるものと考えます。本校が社会的存在意義を主唱できるのはこの一点に絞られると言つても過言ではなく、このことを教職員一致して共有することによつてのみ再建の道筋が見えてくるものと確信しております。今後とも、同窓会の皆様には母校の行く末を温かくお見守りいただきたく、切にお願ひ申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

残夏の候、同窓生の皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今春の卒業生は、進学率が九十四%となり、そのうち七割の生徒が四年制大学に進学致しました。合格実績校としては佛教大学・京都華頂大学・華頂短期大学の他、京都府立大学・立命館大学・関西学院大学・近畿大学をはじめ、同志社女子大学・龍谷大学・京都産業大学・京都女子大学・神戸女学院大学などに多くの生徒が合格し、音楽科も、京都市立芸術大学・沖縄県立芸術大学・桐朋学園大学・大阪音楽大学・同志社女子大学・神戸女学院大学などに合格、京都コンサートホールでの卒業演奏会も過去最高の入場者数で大盛況のうちに終了するなど、普通科・音楽科生徒全員が立派な実績を残して卒業致しました。また、四月には中高共に卒業生とほぼ同数の生徒が入学、学習に課外活動に積極的に取り組んでいます。クラブ活動でも、空手道部が、春の全国高等学校空手道選抜大会・団体組手で優勝、団体形で三位という素晴らしい成績をあげたほか、卓球部も全国高等学校選抜卓球大会に出場するなど、強豪

クラブは健在です。

今日も多くのクラブ員が練習に汗を流しており、この会報が皆様のお手元に届くころには夏の大会結果がホームページに掲載されていることと思ひます。

さて、教職員の異動については専任教員では学校長 眞柄和人先生（仏教）・校長補佐 下村信博先生（英語）・教頭 山田洋一郎先生（数学）が退任致しました。眞柄先生は平成二六年の就任で勤続二年、下村先生は平成二三年の就任で勤続五年、山田先生は昭和五三年の就任で勤続三八年、

本校生徒への温かい眼差しをもつて教育に心血を注いでいただきましたことに對し、心からお礼申し上げます。

次に、本年度新たにお迎えした先生方をご紹介します。まず、学校長として中野正明先生をお迎え致しました。中野先生は本校を運営する学校法人佛教教育学園副理事長の要職にあり、京都華頂大学学長・華頂短期大学学長・華頂短期大学附属幼稚園園長でもありますが、本校校長就任により、五つの設置校の校園長を兼務されることとなり

ました。また、非常勤講師として森村優太先生（国語）・竹田えり先生（英語）・田岡理絵先生（理科）・岩切直次先生（理科）・谷澤光世先生（音楽）・木ノ下豊子先生（保健体育）・廣岡知恵先生（保健体育）、音楽科の専攻実技の非常勤講師として小谷口直子先生（クラリネット）に就任いただきました。

学園現況

校長代理 前田千秋

何れも難しい時期の学校運営の中心となつてご指導頂きました。常勤講師の先生方では、金野有紀先生（理科）、非常勤の先生方では吉田梨理子先生（地歴公民）、セバスチャン・カリエル先生（英語）、エマリオオヤマ先生（英語）、藤田さほ先生（国語）、上村時子先生（情報）、水無瀬一成先生（音楽科）、ホルン・土井恵美先生（音楽科）、オーボエ、事務職では入試広報室の佐藤伸亮さん・佐藤愛さん・中野理栄さんが退任致しました。御退任の教職員皆様におかれましては、期間の長短こそあれ、

本校ではホームページに加えてFacebookでの情報発信に力を入れており、常に学校生活の最新情報をご紹介します。ぜひ一度母校のFacebookをご覧いただき、「いいね！」で後輩たちを激励させていただきますようお願い致します。

平成二十七年 同窓会総会報告

副会長 昭和三十五年卒 高木富美子

十月十五日(日) 京都駅八条口の「新都ホテル」にて総会を開催しました。校長先生をはじめ、現職及び旧職の先生方・事務の方々のご出席をいただき、総勢五十六名での開催となりました。



開会の言葉で始まり、最初に突然のご逝去となりました川端(菅森)歌子先生追悼の黙祷を捧げました。そのあとは、例年通り校歌斉唱、佐々木会長・眞柄校長のご挨拶をいただき、議事に入りました。
会務報告、会計報告、会計監査報告と進み、議事は滞りなく終了。

写真スタジオでの記念写真撮影後、会食、清興へと移りました。

清興には、昭和三十三年卒の寺田(高尾)美智子様のご好意・ご尽力を頂いて寺田バレエアートスクールのステージです。出演者の中に野田元校長のお孫様がおられて、ソロで踊られる場面では、先生はニコニコ顔でリズムに合わせて両手を挙げ、ご自分も一緒に踊られている様子に、一同、笑いと涙と拍手で大盛況でした。スクールの講師として活躍されている平成十三年卒の岩崎純子様も出演してくださいました。

各テーブルでは、先輩・後輩の垣根はどこかへ行き、会話に花が咲いていました。これが同窓会の良き所ではないでしょうか？

楽しい時間は、すぐに過ぎていきます。再会を願いながら、無事終了・散会となりました。

今年の総会も十一月六日(日)に同じ「新都ホテル」で開催します。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

来年は、同窓会設立百周年を迎える記念総会として、母校の講堂で総会を開催します。学校を見ていただく良い機会です。ぜひともご参加下さいますように、役員・実行委員ともどもお待ちしております。

東京支部だより

支部長 昭和四十二年卒 桑江(中西)日出子

晴天に恵まれた五月二十九日(日)、今年も無事に東京支部同窓会を迎えられて、ホッとしております。会場の品川プリンスホテルには、本部からも大勢の方に出席していただき、心から感謝しております。と言いますのも、地元東京支部の出席者が年々少なくなり、このような状態で続けるべきか否かと、ずいぶん悩みながらこの日を迎えたからです。

そのため「ななかまど」の美味しいお料理を味わいながらも、心苦しい

気持ちでいっぱいでした。一度は今年で支部会をやめる方向で考えていたのですが、皆様の励ましをいただき、精一杯の努力をして続ける方向で考えてまいります。どうかご支援をいただきますようお願い申し上げます。

ところで、毎年一個ずつ校章の入ったお箸置きをプレゼントさせていたのですが今年も校章入りのおせんべい(東京では有名な「松崎せんべい」)を加えて用意致しました。いかがだったでしょうか？

感謝の気持ちを込めて、些細なことですがアイデアを出し合って、参加された方々に喜んでいただけるよう、これからも頑張っていきたいと思えます。

母校の同窓会も来年は設立百周年で嬉しい限りです。私たちも学園に誇りをもち、何か出来ることがあればと考え、また、祝賀会があれば、東京支部から一人でも多く参加出来ればいいなと思っております。

東京支部の連絡は支部長まで
電・FAX ○三・三四九・五三三二

音楽科同窓会

昭和四十二年卒 荻野(河田)容子

梅雨空の下、六月十九日(日) 京都ブライトンホテルで、三年ぶりに音楽科同窓会の開催となりました。先生方九名のご出席をいただき、六十四名の集いとなりました。

初めに、この三年間にお亡くなりになられた安井先生・本吉先生・山上先生のご冥福をお祈りして黙祷を捧げました。続いて同窓会副会長の高木富美子様にご挨拶

いただき、今井春子先生に乾杯の音頭をお願いして会が始まりました。皆さま方の各地域での演奏会等のご活躍を耳にしたり、ピンゴ

ゲームを楽しんだり、懐かしい思い出話に盛り上がりました。

最後に石崎宏男先生の指揮で「花」「夏の思い出」「逢えてよかったね」等を全員で合唱し、すばらしいハーモニーが会場に響き渡っていました。

(さすが音楽科同窓会！またこの歌声を次回に！)



平成27年度 華頂学園同窓会決算書

(単位:円)

Table with 8 columns: 収入の部 (Income), 支出の部 (Expenditure), 項目 (Item), 予算 (Budget), 決算 (Actual), 差額 (Difference). Rows include items like 入会費 (Membership fee), 受取利息 (Interest received), 賛助会費 (Sponsorship fee), 趣味のサロン会費 (Hobby salon fee), 雑収入 (Miscellaneous income), 総会会合費 (General meeting fee), 会報費 (Newsletter fee), 名簿管理費 (Roll management fee), etc.

財産目録

Table with 4 columns: 項目 (Item), 金額 (Amount), 項目 (Item), 金額 (Amount). Rows include 前年度繰越 (Previous year carryover), 本年度基金取崩額 (This year's fund withdrawal), 翌年度へ繰越 (Next year carryover), and 計 (Total).

平成28年度 華頂学園同窓会予算書

(単位:円)

Table with 8 columns: 収入の部 (Income), 支出の部 (Expenditure), 項目 (Item), 本年度 (This year), 前年度 (Previous year), 増減 (Increase/Decrease). Rows include items like 入会費 (Membership fee), 受取利息 (Interest received), 賛助会費 (Sponsorship fee), 趣味のサロン会費 (Hobby salon fee), 雑収入 (Miscellaneous income), 総会会合費 (General meeting fee), 会報費 (Newsletter fee), 名簿管理費 (Roll management fee), etc.

平成28年4月23日 会計監査 北村 安子 高科 弘子

賛助会費のご協力 ありがとうございます。

平成27年7月～28年6月 合計385,000円 53名 (敬略称)

同窓会の皆さまに、1口5千円の賛助会費をお願いしております。

同窓会収入の根幹となる入会金(新卒業者)の減収を埋めるべく是非ご協力下さい。

まだ拋出していただいていない方は、同封の振り込み用紙でお振り込みくださいますようお願いいたします。

Table listing donors and their amounts. Columns include 氏名 (Name), 金額 (Amount), and 備考 (Remarks). Donors listed include 木崎 歌子, 高木 富美子, 長久保 翠, etc.

学園祭へようこそ!!

昭和六十二年卒

山羽(松家)めぐみ

同窓会の皆さま、お元気で活躍のことと存じます。

今年の学園祭は九月十五日(木)と十六日(金)の二日間開催されます。同窓会では、例年みたらし団子とアイスクリームの販売を担当しております。私はここ数年みたらし団子のお手伝いをしており、年々お手伝いのメンバーも増え、みたらし団子の包装も完璧!お団子の焼き加減も完璧!と学生気分に戻って楽しく販売させて頂いております。

そして生徒会主催の「バザー」には同窓会も全面的に協力し、バザーの物品集めから値段付け、当日のお手伝いを行っております。しかしながらバザーの品物が年々減ってきています。ご自宅で眠っているような品物(新品に限ります)がございましたら、是非ともご協力下さいませ。
この二日間は、生徒さんたちの熱心な発表や展示がご覧いただけます。是非ともお誘い合わせの上お越し下さいませ。お待ちしております。

平成28年度 華頂学園祭

9月15日(木) 午前：創立記念式典
コーラスコンクール
クラブ・音楽科発表
午後：演劇・展示・模擬店
バザー

9月16日(金) 終日：展示・中庭ステージ・模擬店
午前：演劇・バザー
午後：フィナーレ

文化祭催し(予定)

コーラス：中3・高3 バザー：生徒会・同窓会協力
演劇：中2・高2 模擬店：保護者会・同窓会・
展示：中1・高1 むつみ会

「バザー」の物品をお寄せ下さい。

文化祭両日に行われる生徒会主催のバザーに同窓会は全面的に協力しています
物品の御寄贈を!!(食品は除く)新品に限ります
学校事務所にお届けください(送付の場合、送料はご負担ください)

物品のお届け締め切り 9月9日(金)
〈9月10日(土) 13:00~ 値段付け〉

お知らせ

高3の吉村涼句さんが、第9回ジュニア&カデット21アンダー空手道選手権(世界大会)に優勝。その功績により、六月に荒賀知子コーチ(平成15年卒)と共に文部科学大臣表彰を受けました。

春の懇親会

水陸両用バスで大阪見物

昭和四十五年卒 藤田(有田)光子

今年六十五歳になるのを記念して、春の懇親会『ダクツツアー』に仲良し五人で参加しました。

思い起こせば、私たちは父親が明治生まれということ仲良くになりました。末っ子という共通点もありました。北海道修学旅行も十日間という長い日数を、キャツキャと騒ぎながら過ごしました。そして又、卒業以来四十七年ぶりに母校同窓会の懇親会に参加。

四月十日(日) 京阪「天満橋駅」に十時半集合、水陸両用バスで川の駅「はちけんや」を出発。ガイドさんの話では、大阪人は皆バスに手を振ってくれるとのこと。御堂筋を通り、NHKを通過し、上町筋、左手に府庁、右手に大阪城、太閤園を通過。窓から顔を出し手を振るのに必死。いよいよバスが大川へダイビング、拍手喝采。沿道の人に手を振りながら、左手の造幣局の通り抜けの人の多さにビックラポン。満開の桜に春風を浴びながらうっとり。

ガイドさんの話では、入水時より上陸の時タイヤを出すタイミングが難しく、船長さんの腕にかかっているとのことでした。いよいよ上陸の時、ヨイショヨイショ

と船長さんを応援しながら上陸成功。バンザイ!

扇町通りに出て、大阪のおばちゃんがたくさん居る天神橋筋商店街を横切り、「はちけんや」に戻りました。その後、キャッスルホテルで「桜バイキング」でお腹も満開。桜そばがおいしいよとか、アイスクリームがおいしいよと話に花が咲きました。

諸先輩のお話では、六十代はもちろん、七十代でも海外旅行でも何処へでも羽ばたけるとのこと。勇気づけられました。また参加したいねと言いながら家路につきました。



退職のごあいさつ



元教頭 山田洋一郎

「春はあけぼの…夏はよる…」
時の流れに移ろう世にあつて、変
わらぬ風情を残す都、東山の地に
四十年間通うことができました。

山際が白くなって行くのを通勤
電車から眺め、白川にほたるが飛び
交う中を家路につく。「枕のした
を水のながるる」と詠まれた祇園
白川、石畳の道に季節を感じ、一歩
一歩考えながら、毎朝学校に向かっ
て歩いたのもよい経験となりました。
華頂ではたくさんの方々とお会い、
多くのことを学びました。笑顔の
写真や大切な物が懐かしい日々を、
毎年の年賀状が人の繋がりを思い
出させてくれます。人生の多くの
時間を皆さんと過ごせたことは、
私の大きな財産です。卒業生の
皆様、教職員の皆様ありがとうございます。
ございました。

雨音が次第に強くなる梅雨の
午後。三ヶ月前まで数学を教えて
いたということも夢であったかの
ように思えます。今の私は、時間
に追われることなく、時がゆっく
りと流れてゆきます。
これからは、労働の対象を自然

や生き物に変え、新緑が眩しい近
くの里山を犬と歩き、さくらんぼや
トマトに水を遣り、忙しくて後回
しにしてきた趣味、今までできな
かったことに挑戦したいと思いま
す。どこかでお会いできる時を楽し
みにしています。

井口昭二先生の 追悼音楽会

昭和三十四年卒

佐々木(久馬)千恵子

新年早々の二月一日に亡くなら
れた井口先生は、ご退職後は家業の
傍ら、地域社会と深く関わってこ
られる一方、コーラス団の育成にも務めて
おられました。そのことから、二周忌
を迎えるにあたって追悼音楽会
（一周忌思い出コンサート）が計画
されています。

日時 平成29年1月29日(日)

11時～

会場 新島会館(寺町丸太町上ル)

お問い合わせは

〇七五・三六二・八四八五(井口家)

〇七五・四九二・三三六〇(佐々木)

恩師の訃報(敬称略)

- ・三島 佑一(国語)
 - ・井口 昭二(数学)
 - ・奥野 朝美(保体)
 - ・佃 恵美子(保体)
 - ・有山 和子(事務)
- ご冥福をお祈り申し上げます

佃先生を偲んで

平成元年卒

大嶋(北村)美保

佃先生、先生の訃報に、私ども
バトン部員一同、ご霊前につつま
しんで心より哀悼の意を捧げます。

先生は、私どもバトン部員一同
にとつて、師であり、母のような
存在でありました。私が今、マリ
・バトンスクールのスタッフとして、
微力ながらも活動させていただ
いているのも、先生の心強い励ましと
お力添えの御蔭と感謝しております。

華頂高校が、バトンで全国大会に
出場できましたのも、ひとえに先
生の熱心なご指導の賜物であり
ます。また、私が卒業後マリ・バトン
スクールへ行つて、オール関西の
チームで世界大会に出場した時、
日本が優勝できましたのも、先生が
ご一緒してくださった御蔭でした。

佃先生との思い出は沢山あり
すぎて、とても語り尽くせませんが、
先生のご薫陶を受けましたバトン
部員一同、心よりご冥福をお祈り
申し上げます。 合掌

樟樹会ニュース

教職員のOB会「樟樹会」

の総会は、六月二十日(月)に
南禅寺の「桜鶴苑」で開催。

増田先生が幼稚園長をなさつ
ている縁で、まず永観堂をじつ
くりと拝観後、会場に向かいま

した。美味しいお料理の後には、
藤田光子さんのフラダンス、負
じと増田先生のオカリナもあり、
やんやの拍手。楽しみが増えま
した。なお、会長・佐藤淳孝、
副会長・増田宗雄・西村秀子
各先生の三役になりました。



葵茶会だより

昭和四十七年卒

松井(老田)佳寿子

六十二年目を迎える「葵会」
の会計担当を承りました。思え
ば「葵茶会」に初めて足を運び
したのは二十代の頃でした。

お茶の先生から「記念の蓋置よ」
と青瓷の蓋置をいただき、今も
大切に使っています。

六十二年の永きにわたり続い
てきたのは、多くの窯主の方々
のご尽力や、席を楽しみにして
おられる方々がおられてのこと。

それぞれの二期一会の思いに感謝
いたします。

今後、お茶の楽しみを味わう
一時を、葵会の席で感じていた

★連絡先

摩嶋 佳江

〇七二・六三二・七五二二

松井 佳寿子

〇七五・七五二・五五〇一

華ナリヤ会

昭和二十七年卒 浅野(白井)妙子

梅雨空を氣遣いながら送日しました。当日は晴天に恵まれ、十四名の皆さんが明るい笑顔で揃いました。若き日々、馴れ親しんだ四條河原町、現在のマルイ八階「美濃吉」さんでお世話になりました。今年八十三歳になりましたが、出席なさる皆さんは前向きに日々を過ごしておられ、現在も尚お仕事に携わっていらつしやる方もあります。しかし、この「華ナリヤ会」に終止符を打つべき時期の来たことをお話ししましたら、皆さん同意して下さいました。

思えば、終戦の翌年、昭和二十一年に入学した私達です。知恩院

山内にはアメリカのジープが往来し、戦争孤児となった子供さん達の施設、平安養育院が存在していた時代です。そのような世の中でしたが、ビッグニュースがありました。インドのボンベイで行われた世界選手権で、一年先輩の西村登美江さんが優勝なさったのです。西田薫先生の熱意あるご指導が実り、わが校の誇りでした。

当時の卓球部は盛んで、私達と同年代の飛田(石原)れい子さんは、西村先輩に続く存在でした。全校あげての歓迎会では、私達のコーラス部も、先生の作詞された「飲びの歌」をベートーベンの第九

の曲に載せて大合唱しました。コーラス部も盛んで、西垣先生の熱心なご指導で、円山公園音楽堂に於いて「ドナウ河のさざなみ」を熱唱しました。ちょうどその折、夕暮れの東山の空に大きく美しい月光を仰ぎながら眺めた光景は、皆さんの心深く残っていらつしやることと信じています。

”和顔愛語”の素晴らしい校訓を頂き、当時、水野校長先生をはじめ、野田先生(教頭)、担任の万保先生・大瀬先生、米田(藤井)先生、ご指導賜りました先生方に感謝の御礼を申し上げます。

”華ナリヤ会”は素晴らしい会でありました。旅行等楽しい思い出の数々に、お会いできる喜びを幸せに思いましたが、惜しみながら



閉会のご通知となりました。この会報にてお知らせいたします。

学年同窓会

昭和三十年卒 高矢文字子

新緑のすがすがしい五月二十日、私達は創業百年を迎える「菊水」で同窓会を開催いたしました。交通の便もよく、三十八名の出席です。

昭和三十年に卒業し、それぞれの道を歩み、今年八十歳を迎えました。今まで生かされたことは、ただ偶然とは思いません。「和顔愛語」の校訓や毎月の本山参拝と、若い時に学ばせていただいたことが、どこか心の片隅にあり、南無阿弥陀仏を唱えることはお浄土への導きと、今、確信いたします。何が起ころか分からない年齢になり、やつと見つけた心の安らぎに逆らわず、流れる水のごとく残された人生と感謝して悔いなく送りたく思う会合でした。 合掌

三十五年卒学年会

雅やかに有終の美を飾る

阪口(吉田)玲子

八十五やそごとよわい重ねてまみえたる
京都の娘むすめは生き生きとして

〜詠み人 天白先生〜

すっかり年を重ねた私達には何と嬉しいお褒めの言葉でしょうか。去る四月二十四日、老舗料亭「ちもと」に於いて開催。平成三年(五十歳)から五年毎の学年会は、この度、第六回を以て会を

閉じることになりました。前日は夜半まで大雨でしたが、まるで私たちの前途を祝福するかの如く晴天となりました。近辺はもとより、東京、神奈川、静岡、愛知、広島、福岡から八十八名(含先生六名)の集いです。故人となられた方々に合掌して十念をお唱えした後、鴨川の流れ、東山を背景に京都のシンボル、

南座を眺め、恩師を囲み懐かしい旧友とお喋りを楽しみながら、京懐石に舌鼓を…

高屋先生のお言葉、「折角のご縁、高齢に向かうこれからこそが「友」は大切！」と説いて下さった意味を各々の胸にしっかりと止め、校歌を合唱して散会となりました。正に至福のひとつとございました。これからは、毎年行われる同窓会総会でお目にかかりましょう。

末筆になりましたが、ご臨席を賜りました伊藤生郎・高橋憲昭・

高屋敬一郎・天白(白鳥)寛子・西川(戸祭)久子・福井利男各先生(五十音順)には、紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。

尚、会費よりほんの些少ですが、熊本地震災害義援金に華頂高校三十五年卒学年会として送りましたことを申し添えさせていただきます。



編集後記

◇学校の仕組みが変わり、この号は慣れぬ役員たちで編集しました。お目だるい点にご容赦を◇会報をホームページで読んでいただく方向に進めてまいります。ご希望の方には郵送も致します。宛名ハガキアンケート回答を忘れずに返信してください。(佐々木)

趣味のサロンへのお誘い

昭和四十七年卒

三露(武内)祥美

私の子供のころの夢の一つは、お琴を弾くことでした。

育児・親の介護も終わり、自分の時間が出来たのを契機に、夢の実現のため、同窓会の「趣味のサロン」でお琴を始めました。

お琴の事は何も知りませんが、井元先生は、爪の付け方から楽譜の読み方等、基本からいろいろなことを根気よく教えてくださいました。

お琴のサロンには、今、十二・三人の方が参加されています。若い人からは、いまの流行について教えてもらい、先輩には人生の知恵を教えてもらいながら、毎月の第四日曜日の午後一時～三時まで、和気あいあいと楽しくレッスンをしています。

活動は、秋祭りに神社での奉納や、ボランティアで福祉施設や保育園などで演奏させていただいております。また、来年の同窓会設立百周年記念総会で、演奏させていただきますので、頑張つてレッスン中です。皆さまも一緒にレッスンしませんか？

お琴のほかに、日本舞踊、かな書道、生け花のサロンもあります。新しい方のご参加を心よりお待ちしております。

平成28年度
華頂学園同窓会

趣味のサロン 参加者募集！！

秋季

- 【秋期開講日】 平成28年10月から全6回 各講座参加費3,000円
日本舞踊は10月～12月、月2回(10月のみ3回)
箏曲・生け花・かな書道は10月～3月、月1回実施。開講日を下表でご確認下さい。
- 【場 所】 高校内の和室・会議室等で行います。

実施時間(各サロン1時～3時)	
《箏曲(生田流)》 和室	講習日 10/2・11/27・12/18・1/29・2/19・3/26 講師 昭34年卒 井元(吉井)優子氏 楽譜は数字の縦書きで、弦は十三本ですので、初心者の方でも触れば弾ける楽器です。 童謡から唱歌等楽しく弾けて、お箏を通じて色々な施設でボランティア活動を楽しんでみませんか。 お爪とお爪の輪(1,350円)をご購入下さい。
《日本舞踊(花柳流)》 和室	講習日 10/16,23,30・11/20・12/4,11 講師 昭40年卒 大森 康世氏 初心者歓迎。着物または浴衣(足袋)でお出で下さい。 扇のない方はお貸しします。 おなじみの曲を楽しくお稽古します。
《かな書道》 視聴覚教室(2F)	講習日 10/16・11/20・12/11・1/22・2/19・3/19 講師 昭40年卒 森下 倫子氏(日展入選) 初心者大歓迎です。簡単な「かな書道」です。 懐かしい学校で1ヶ月に一度、仲間と共に筆で文字を書いてみませんか？ お家にある「書道用具」などお持ち下さい。無い方はお貸しします。
《生け花(都未生流)》 和室	講習日 10/23・11/20・12/11・1/22・2/26・3/19 講師 平2年卒 小田部(小野)訓子氏 基本花型を使った和風アレンジで季節の花を生けます。 必要なものは花バサミと花入れ(持ち帰り用)です。一緒に花遊びをしてみませんか？ ※お花代が1回1,500円程度必要です。(準備のため欠席される場合は毎回事前にご連絡願います)

- ・申し込み 華頂女子高等学校内同窓会(9月15日(木)まで)をお願いします。
 〈電話 075-541-0391 FAX 075-541-5962 係 野呂(佐々木)桜子〉
- ・受講料 1講座(6回)3千円 郵便振込口座(京都01010-1-81465)
 〈振込用紙に「〇〇講座 希望」と明記して受講料を納入してください〉

初心者の方大歓迎。多数のご参加をお待ちしております。